マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マン・マ		2072			-m .:			四衣 (市外					7 00	THE NAT		- 47.4H		
手	事業コード	2276			課コード		1501	会計種	別一般会計				予算0)種類 ■	政策	□経常	□なし	
1.	事業の概要(PLAN)		基本事業												_			
		①事業名	屋内運動場空調設		実施計画への 位置づけ		○有 ●無			②部課名		教育総務部・総務課						
(1)事業概要		③事業主体	個別事業	<u> </u>		州登州争未)			,	□我孫子 □天王台		□湖北		□布佐	■全市		
		⑤事業期間			令和	2年度 ~	~			⑥担当職員数			2 人	(換算人数		0.1 人)		
		⑦事業費	総事業費			0 千円			当該(開始)	年度 —			9,540 千円	(うち人件費				
		(人件費含む)	15.77		重点プロジェクト						変更後)		千円	(うち人件費		千円)		
		⑧施策の位置づけ	施策 コード		52104	重点 4			基本計画地 計画への位置		0	有 ●無		部門別計画への 位置づけ				
(2) E	3 k h	施策目的・		安心して快適に学べる教育・学習環境をつくるため、校舎等の老朽対策やICT機器・備品の更新で 5など、施設や設備、教育機器などの整備・充実に努めます。							児童生徒の熱中症対策と避難所機能向上のため、小中学校屋内運動は					≧調設備を整備する	3.	
(Z) E	= #1)	展開方向					9 .		事業目的									
			小中学校周	屋内運動場	に空調設備を整備	する。	ত			5	4月 6中学校屋内運動場空調設備整備工事入札 5月~8月 空調設備整備工事							
										 画								
(3) 事	事業内容	内 容																
										포	6 中学校屋内设	動場空調設備整	備完了校数		単	想定值 校		
(A) 'S	達成目標(期待する成果)				法代口	/ 柳久子 スポ田〉			活動結果打			+1	· +as]			(6)目標値	
	^{美风日標 (} 期付する成果) 当該年度	達成目標 (期待する成果) 6 中学校屋内運動場空調設備整備工事を完了する。									空調設備整備完		標			位 (5)現況値		
		小学校の整備手法等を検討する。								空	空調設備整備引	- 法等の検討				· i討	1	
										担 按					15	נפּין		
令和 5年度 		由学校仕地方創生	施胜亦什全:	たぼ田 敕	備することとした	が 小学校について	は財源や整備手法、整備	時期等を今め市長章	直接									
(7)事業実施上の課題と対応		協議・調整し決定			· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	11. 11. 17. 1XIC 20. C	16别亦《亚洲子丛、亚洲	MM4500011X1	代替案検	討	0	有 ●無						
		令和 2年度										令和 4年度						
		政 内容 金額(千円) 政 内容 予算額(千円)							2算額(千円) 政 内 容			!	金額(千円) 政 内 容 金					
		* 中学校空調設備	備整備工事 設	計委託料	7, 818	* 【R 2 繰越事		000.040	* /	小学校空調	空調設備整備方針等の検討			- X				
						*:中学校空調設備整備工事費 *:中学校空調設備整備工事監理委託料		202, 048 6, 602										
						*:小学校空調設例	備整備方針等の検討											
	実施内容																	
(8) 旅	^{拖行事項} 費 用																	
	予算(決算)額		計		7, 818		計	208, 650	i		合 計			0	合 請			
	国庫支出金 県支出金	補助率 補助率		100 % 0 %	7, 818 0	補助率	90 % 0 %	184, 438 0	補	助率 助率		0 % 0 %		0 補助率 0 補助率		0 % 0 %		
(9) 則	オ源内訳 起債 起債 一般財源	充当率		0 %	0 充当率 0 % 0 24,212			充				% 0 充当率 0			0 %			
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受	益 □基金 □	□その他	0, 1	1 7	益 口基金 口その他	0.1		□特会□	□受益 □基金	∶□その他	0.		□受益 □基	金 □その他	0.	
(10)	人件費等 「運輸員人件費」 「運託職員報酬額				870 0			890					89	00			89	
市業書	臨時職員賃金額 (予算(決算)額+正職員人件費)				0 8, 688			0 209, 540						0			89	
(11)	単位費用		1, 448千	 ·円/校	0, 000		34, 923. 33千円/校	209, 540					08	90			09	
	(事業費/活動結果指標) 事業の評価 (DO+CHECK)																
	評価項目	Ĭ			車 🕯						車 後 証	価 (証価結里)=	広じ 改善家	検討(拡充も含む	.))		改善検討	
Т	叶顺 块口	近年の猛暑による	熱中症対策	や、大規模			能の向上を図るため、学	校施設の屋内運動	O①事前確認での	の想定どお			心し、以音楽		7 7		以古秋	
	(1)事業が今必要である理由・	近年の猛暑による熱中症対策や、大規模化する災害に対応するための避難所機能の向上を図るため、学校施設の屋内運動場に空調設備を整備することは必要である。							○②事前確認での想定どおりでなかった (()									
	背景は?(事業の必要性)								<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>							〇不要		
L		▲①早間企業 №		日は生で!	+実体できない	/その他の内容>			□①早間△乗 N D ○ 主星星体質では空体できたか。t. / / 主空体の具体がた中容。 必要性の理由>						■由へ			
必		(理由) □法令等	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている							□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層					実施の具体的な内容・必要性の理由>			
要		■提供主体が市しかない □その他 ○②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定した				<その他の内容>			促進された □4市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □5サービス水準が確保された □6サービスの安定供給基盤が確保された □7その他									
性	(2) 市が実施する必要性は あるか?																	
	(市実施の必要性)																	
			スが保証され 援することに		・施策の目標の		<その他の内容>	<その他の内容>										
			図られる															
				働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、 参加・協働が考えられる場合にはその内容)				参加・協働の程度・内容						
参		〇①事業計画時に							少川 1 肠性	参加・励働か考えられる場合にはての内谷)				○①当初期待した以上				
加	市民の参加や市民との協働を	〇②事業実施時に 〇③管理・運営に	こ市民の参画	有り						○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下								
協働	工夫しているか? (体制づくり)	○⑤市民と共同で	市民の自主的な活動と連携している 市民と共同で事業を実施										 <期待し	た以上となった理	た以上となった理由/期待以下であった原因>			
協働の工夫	Strong = N. 27	●⑥その他 																
^		<その他の内容> 学校施設であり市		ーーー	進める必要がある。	•												
				の視点			取組む内容			宇佐しょ	と具体的な内容			7ED 14	きへの配慮			
		□①自然環境を生	Eかしている				収租む内谷			大心した	一六仲別は内名			定どおり	5 Honex			
環境	理体(□②生き物と共存 □③手賀沼を意識												ことがりでなかっ <i>†</i>	t			
	環境に配慮して事業を進めて いるか?	□④環境負荷低源 ■⑤その他		いる									<想定と	おりでなかった原	因>		〇 要 〇 不要	
配慮						1												
		<その他の内容> なし																
		現況値(a)(校) 目標値(b)(校) 目標値の妥当性のチェック								成状況		〇①目標値達成						
((1)目標設定は適切か?	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している							実績値(f)(校)		成率(%) /b×100)	〇②目標値未過			O要			
		□②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない 0 6 □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と						と祖辺値の美/!		(1/	(f/b×100) <目標を達成した理			担由/未達成となった原因>				
	(2)事業費削減の工夫をしているか?				日等の水準で	ある		の対策				O@###	3 ± /#		-			
		対策実施によ	る事業費削		■①国・県助成制		予定の対策 □⑤PFI等民間省						業費以内	事業: 〇①事前の想		対策について		
効		事業費(C)(十円) (千円) □②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □②維持無理典の制減等の実施 □⑦その地						. ,	実績値(g)(千円)		/c) × 100	○③想定事業費	[超過	○②事前の想		なかった		
4		209,540 △200,852 □③維持管理費の □④民間委託 事業費削減率(%) <削減の内容>							/初温珊声梦、					<想定どおり削	減できなた	いった原因>	—— ○要	
性									<超過理由等>]			〇不要	
		△2, 311. 83																
			日標値分車	業費 (e)		計算方法			; *	 成状況			: <目	 標値以上となった	理由/目標	駆値以下であった原	因>	
	(3)目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か?	目標値対事業費(e) 単位					旨標:目標値×費用単位/事業費		実績値(h)	対目	標値(%)	O②目標値と同 O③目標値以下]程度	<目標値以上となった理由		ョルルタドでのフに原	〇要	
	(目標対費用)	0. 29		校 1000万円		○②複数年度の指標:(目標値-現況値)×費用単位/事業費			人根底(11)	(h/	/e) × 100	- シロボ脳外	●日保胆以下				〇不要	
	車丝部体			1 ~ 1														
	事 後評価 現状どおり推進 〇拡充	○縮小	〇結合	〇休止	〇廃止 (○事業手法見直し	○その他(事業完了な	(۲)										
J	ショハこの 7 推進 ● ● ●	○利用小	→ 111	評価コ		シャネテム元旦し	○(ジⅣ(尹未兀)(- = /				改善策	及び展開方向	i)				
評																		